

本を300冊読みました！

茨城県主催の「みんなにすすめた
い一冊の本推進事業」において、
300冊以上の読書をした児童を報
告いたします。

この事業は、読書をとおして自分
を見つめたり、自分の生き方を考え
たりすることで、豊かな感情や情操、
思いやりの心をはぐくむことを目的
として実施しております。



磯浜小6年
上段より)服部 和佳樹さん、田家 和典さん、石井 遥さん
下段より)池田 春菜さん、安藤 しずくさん



祝町小5年
川上 典さん



爽やかな秋晴れの下 夏海小学校と水戸市新荘小学校が 交流

9月28日(木)、大洗サンビーチ海岸において、
夏海小学校の児童4・5・6年生43名と水戸市立
新荘小学校の5年生44名の交流学习が行われま
した。

好天に恵まれ、爽やかな秋晴れの下で、児童た
ちは協力しながら砂でサメやタコなどの海の生物
を制作し交流を深めました。当日は海の大学の皆
さんの協力もあり、楽しく元気いっぱい体験活
動を経験をすることができました。

FCヴェレン大洗 「第1回キッズフェスティバル」 開催！

9月18日(祝)、総合運動公園体育館にて「キッ
ズフェスティバル」を開催いたしました。今回は
茨城県サッカー協会キッズ委員会に協力をいただ
き、31名のキッズの笑い声がたえまなく飛びかっ
ていました。

キッズフェスティバルは6歳以下の子どもを対
象として、サッカーを通してスポーツに親しむこ
とを目的としています。定期的(次回11月に予定！)
に開催していきますのでぜひ参加してみてください！

問合せ／FCヴェレン大洗事務局 大山

☎ 090-4524-9151



茨城県消防ポンプ操法競技大会 県央地区大会において第7分団が準優勝！

第7分団出場選手

指揮者 田口 正直
1番員 関 大輔
2番員 田口 幸生
3番員 田口 登美夫
4番員 矢作 泰志
補助員 亀山 和憲

消防団指導員

総括指導員 一家 日出男(第2分団)
選任指導員 勝村 勝一 (第1分団)
選任指導員 飯田 英樹 (第3分団)
選任指導員 伊藤 清一 (第4分団)
選任指導員 田山 博貴 (第5分団)

9月30日(土)第57回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会が茨城県立消防学校において開催されました。今年度は東茨城地区大会から県央地区大会となり、チーム数も増えた激戦の中、みごと準優勝に輝きました。また、3番員の田口登美夫選手と4番員の矢作泰志選手が優秀選手賞に選ばれました。

第7分団はこの大会に向けて7月から練習を開始し、消防団指導員のもと毎朝5時から7時まで練習を積んできました。大会では6名の選手がきびきびとした動きでポンプ車からのホース延長、放水などを披露しました。



第48回秋季町民野球大会

第48回秋季町民野球大会が、9月24日・10月1日・8日に町総合運動公園で18チームが参加し熱戦を繰り広げました。

この大会を制したのは、来年成人式を迎える若いチーム「大洗野球愛好会」です。決勝では、白熱した投手戦を見事制して初優勝を果たしました。

優勝 大洗野球愛好会

準優勝 レッドナイナース	最優秀選手賞 相沢 直輝 (大洗野球愛好会)
第三位 一南	敢闘賞 小松崎 武光 (レッドナイナース)
第三位 スカーフェイス	打撃賞 大川 幸浩 (大洗野球愛好会)



喜びを実感！“ブックスタート”

平成16年4月よりブックスタート事業を開始して3年目を迎え、延べ274人の生後6ヶ月児の赤ちゃん(検診時)に“ブックスタートパック”を渡してきました。

お母さん方からは、「買おうと思っていた本をいただけて嬉しい」、「子供と触れ合う時間を大切にしたい」など嬉しい声が寄せられています。

ブックスタートは、ボランティアの皆さんに支えられており、皆さんは赤ちゃんに会えることを楽しみに毎日活動しております。地域全体で子育てを応援しながら、元気な「大洗っ子」を育てましょう。

わが家のアイドル



おおかわ にな かずや みなみ
大川 仁菜ちゃん・一也くん・美波ちゃん（はとこ）

（明神町3区の下 7ヶ月・4歳・1歳10ヶ月）

お父さん 達也 お母さん 妙子

「仲よし3人組。いつまでも仲よしでいてね♡」



いけだ ひろむ
池田 尋夢くん

（髭釜10区の1 2歳）

お父さん 和幸 お母さん 貴子

「元気に大きく育ってね。」

大洗ライフスタイル

第2回

「私が惚れこむ大洗」

■大洗が好きで、大洗に定住した方に大洗のどこが好きになったのかお伺いしているコーナーです。

とにかく海のそばに住みたいと思っていました。

今回は今年埼玉県から大洗町に移り住んでいただいた、高橋周治さんご一家をご紹介します。

高橋さんは、海の近くに住みたいと考え、静岡、千葉そして茨城の景色や場所のいい海岸を見て歩かれました。大洗へは以前観光で訪れたこともあり大洗を移住の地として選んでいただいたそうです。

Q：特にマリンスポーツはやっていないとのことですが、移住の動機とは？

A：ただただ海が好きで、そばに住めることをずっと望んでいたんです。

Q：お住まいだった都市部に比べて不便な所は？

A：不便といっても、そのつもりで来ましたから特に感じませんが、近所にコンビニがあればいいと思いました。

Q：大洗で始めてみたいことは？

A：海のそばに住んでいることだけで、今は満足していますが、これからですね。

ご家族は先に今年2月に生活の場を大洗に移していましたが、高橋さんが8月に水戸へ転勤したので現在ご家族みなで大洗にお住まいになっています。



大洗町の歴史を見つめて②

大洗磯前神社の歴史と社殿

現在の社殿

社殿は正面鳥居から石段、随神門、拝殿、中門、本殿と一直線上に建てられています。

石段上の右手に手水屋、奥に齋館があり、随神門の左脇に神馬舎、右方は社務所です。

本殿は透塀と石柵の二重に囲まれた一段高い境内に鎮座し、左右に六座の末社を祀っています。

現在の本殿は元禄年間（1688年～1703年）に徳川光圀公により建てられ、続いて徳川綱条公が拝殿その他を造営したといわれています。

随神門は、江戸時代末期頃に建てたと思われます。正面が三間、側面二間、切妻造、銅板葺となる樺造、立派な彫刻が多い門で、頭貫の木鼻は「籠彫」と称される透彫の彫

刻です。海に近いからか「波」の模様が多く、正面と背面の中央の臺股彫刻には祭神のご威徳を表す「因幡の白兔」が彫られています。

（財団法人文化財建造物保存技術協会 畑野経夫）

11月の大洗磯前神社拝殿の保存修理は、彫刻の彩色の掻落としに続き、獅子頭・鳳凰などの彫刻の下絵を塗る予定です。



随神門彫刻

芹・生美・茗荷の類好物になりて我が身の齡重ねり
〔評〕 実感詠である。凡そ人の食生活は年と共に変わる、例えば肉食離れ淡白食を好む様になる。常ながら夏の終りの繁山のツクツクボウシ鳴きて長月

永町六区 笹目 孝子

〔評〕 「長月」とは陰曆九月。法師蟬のノスタルジアにも似た鳴き声は独特である。

〔評〕 元整備員であつたろう作者。万感の想いを込めて詠んだありし日の一首として鑑賞する。

新町六区 関根 秀子

〔評〕 孫を詠む歌はとかく甘くなり勝ち。手足のむっちりとしたところがよい。

〔評〕 七ヶ月の曾孫のむっちりくびれ足椅子に手をかけ立たむとするか

新町三区 高崎夫佐江

〔評〕 若者のエネルギーには驚かされる。真珠にも似た歯の輝きを作者は見た。

〔評〕 雨しとど降り続きいて昼さがり人恋しみて窓辺に立ちぬ

永町四区 川上 ひさ

〔評〕 今年の夏は雨続きの日が多かつた。外に出られぬ日は、人が恋しいものだ。

〔評〕 野をゆけば昨夜の雨に痛みしか泥をかむれるほたるぶくろよ

新町十区 打田 照子

〔評〕 原野、路傍に袋状に花を咲かせる蜜袋は、何とも可憐である。作者の気持ちかが伝わる。

〔評〕 タ立の過ぎ去りゆきてプリズムの光およびて虹あらわるる

永町六区 鬼澤のぶ子

〔評〕 虹は太陽の光の屈折分散作用であるが、何とも幻想的、吉兆的である。

〔評〕 鳥取の広き砂丘の展けつつ小丘の向うに海の隠るる

桜道五区 猿田彦太郎

〔評〕 作者の写生眼は確かである。打ち続く砂丘によって海も時に隠れて見えなくなるといった。

〔評〕 古里の狭間に咲きたる栗の花わが身をつつみ変わらぬ山河

祝町三区 桐原 すみ

〔評〕 「ふるさと」の山は有難きかな」と啄木の歌にもあるように。感ひとしおである。

〔評〕 梅雨どきの晴れ間訪い来しき墓辺にホトトギスの声随きくる如し

南清水一区 広木 チイ

〔評〕 春から夏しきりに不如帰をきくのである。そこで作者の一首が生まれた。

〔評〕 降りしきる梅雨に籠ればゆくりなく雀飛び来て硝子を叩く

成田五十 清宮 しげ

〔評〕 毎日の雨に外出もままならぬ。閉め切った硝子戸を突然に雀が叩くというのだ。

遺伝子を継ぐる親族よ盆月に先祖の墓に頭を垂るる

〔評〕 生殖細胞を通しての絆は断ち切ることとは出来ない。深い縁を思わせる歌として特異。

〔評〕 愚痴ひとつ言わずわが兄看とりくるる義姉は清しき笑み湛えいて

寺釜八区 小野瀬保子

〔評〕 病む兄の為に献身的に仕える兄姉の姿は、作者を大きく感動させるものがある。

〔評〕 夕間暮れ雲の切れ間に半月の見えかくれして秋俤はるる

永町七区 秋山まさ子

〔評〕 上弦・下弦・弦月と月の形また満月・十六夜の月すべて人の心を動かす。

〔評〕 汗を掻き風呂に浸りて一杯のビールを飲めば疲れ癒さる

祝町十区 梶尾 勝吉

〔評〕 何でもそつであらうが、過ぎることはいけない。この場合、「一杯」がいい。

〔評〕 海の上に彩豊かなる遠花火技競うごと残映のこす

蔵前三区 鴨川 靖

〔評〕 毎年恒例行事である花火大会も身障者にとつては遠花火として観る事になつた。

〔評〕 働きてひたすらなりし幾年月折目正しき老い夫逝きぬ

永町二区 田山 りえ

〔評〕 作歌意欲の強い作者である。一首を手堅く纏めあげているところに感銘をつける。

ぼくとわたしのちびっこギャラリー



第一保育所 うめ組(年長5・6才)

お魚くん りゅうぐうじょうへ あつまれ!!

季節のイベント

「イルカにタッチング」

アクアワールド・大洗では、11月限定で「イルカにタッチング」を実施いたします。1ヶ月間、毎日20名のお客様がイルカに触ることができます。先着順となっていますので、お早めにお申し込み下さい。

■開催日

11月1日より30日までの1ヶ月間（毎日）

■実施時間

- ・平日 12:30頃～
（12時のオーシャンライブ終了後）
- ・土日祝日 10:30頃～
（10時のオーシャンライブ終了後）



■場 所

オーシャンシアター（4階）

■申込方法

朝9時より、総合案内において先着順にて受付を開始します。

定員は1日20名となっていますので、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

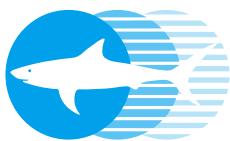
《県民の日特別料金》

県民の日である11月13日は、下記のとおり特別料金にてご入場できます。

大人 1,800円→900円 小中学生 900円→450円
未就学児 300円→無料

〔営業時間〕9:00～17:00 ※最終入館 16:00

〔休 館 日〕12月11日(月)・12日(火)



アクアワールド
茨城県大洗水族館

<http://www.aquaworld-oarai.com>

TEL 029-267-5151

茨城原子力50周年記念フェア開催

茨城県にわが国で初めて日本原子力研究所立地が決定してから、今年で50年目を迎えるのを記念し、10月20日と21日の2日間、東海村と大洗町を会場に茨城原子力50周年記念フェアが開催されました。

10月21日(土)は、大洗わくわく科学館において、長島淳先生の科学実験ショーや「大洗フォーラム」が開かれ、小谷町長の講演、関本・有馬塾に参加した南中学校の宮部君と第一中学校の石井君による体験発表、原子力関係機関からの報告などに、約100名が参加して熱心に聞き入っていました。

また、屋外では水素で走るミニ鉄道や工作教室、産業物産展などに、多くの家族連でにぎわいを見せました。

